

おいしく食べて“ココロとカラダ”健康に

CORPORATE REPORT 2020

発行/株式会社ダイエー

〒135-0016

東京都江東区東陽2丁目2番20号

TEL.03-6388-7100 (代表)

<http://www.daiei.co.jp/>



本レポートは、FSC® 認証紙を使用しております。また、植物油インキを使って印刷しております。誌面構成においては、年齢や個人差に拘らず多くの方に見やすいデザインを心掛け、ユニバーサルデザインフォントを使用しました。

見やすく読みましがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

会社概要

社名 株式会社ダイエー
 設立 1957年4月10日
 代表者 代表取締役社長 近澤 靖英
 事業内容 セルフサービスを販売方法の主体とする商品の小売業（ほか）
 店舗数 190店舗（2020年6月末時点）
 正社員数 2,189人（2020年2月末時点）
 本社 〒135-0016 東京都江東区東陽2丁目2番20号
 TEL(03)6388-7100(代表)
 本店 〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町4丁目1番1
 URL <http://www.daiei.co.jp>

AEON FOOD STYLE

Top message

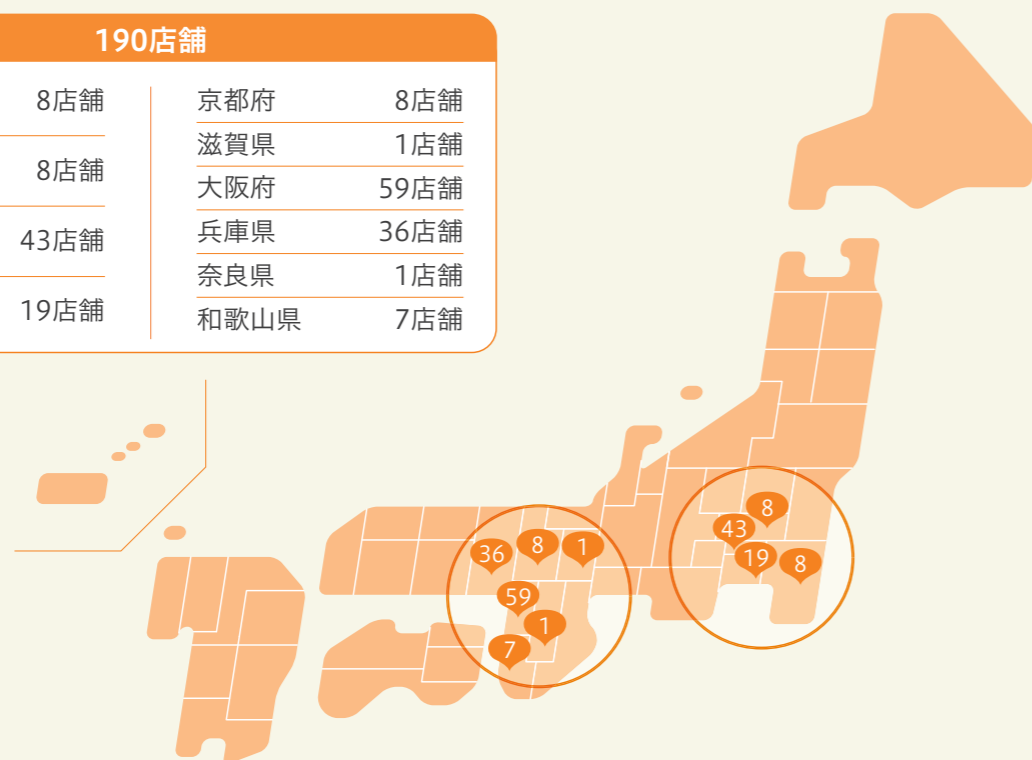


役員（2020年6月末時点）

代表取締役会長 森 美樹
 代表取締役社長 近澤靖英
 取締役 坊池 学
 取締役 岡本直登
 取締役 貴田 朗
 取締役 向後周一
 取締役 大谷哲也
 取締役 伊藤秀樹
 取締役 横田昌幸
 取締役 相談役(非常勤) 岡田元也
 監査役(常勤) 松村宏一
 監査役(非常勤) 河邊有二
 監査役(非常勤) 山本浩司

店舗展開（2020年6月末時点）

190店舗			
埼玉県	8店舗	京都府	8店舗
千葉県	8店舗	滋賀県	1店舗
東京都	43店舗	大阪府	59店舗
神奈川県	19店舗	兵庫県	36店舗
		奈良県	1店舗
		和歌山県	7店舗



コーポレートレポートの発行にあたりまして、ご挨拶申し上げます。

1957年の創業以来、60年以上の長きに亘り多くのステークホルダーのみなさまからご愛顧いただいておりますことに厚く御礼申し上げます。
 これからも「よい品をどんどん安く、より豊かな社会を ～おいしいと言わせたい～」を基本理念として、「お客さま第一」「地域密着」「現場主義」のもと、首都圏・京阪神地域における業界No.1の総合食品小売業の実現をめざしてまいります。

その実現に向けて、2019年3月に株式会社山陽マルナカより近畿地域の14店舗を承継し、2020年3月には株式会社光洋を完全子会社といたしました。それぞれの「強み」と「魅力の異なる複数の店舗フォーマット」を融合し、新たな事業モデルを確立させることで近畿地域において最もお客さまにご支持いただけるスーパーマーケットをめざします。
 2020年度は、光洋との経営統合効果の早期創出を図るとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて大きく変化した生活様式や価値観にお応えすべく、「届けたいのは、安心」を企業メッセージとして掲げ、「安全」「価格」「品質」「健康」などの様々な価値観における「安心」をお客さまと地域社会にお届けしてまいります。

「構造」「商品」「業態」の3つの改革を推進し、「よい品をどんどん安く、より豊かな社会を」の実現、すなわち価値ある商品を圧倒的な低価格で販売する「価格破壊」に取り組むとともに、急速に進化するデジタル技術も積極的に活用することで、「おいしく食べて“ココロとカラダ”健康に」をコンセプトとする「イオンフードスタイル」業態をさらに進化させてまいります。
 併せて、創業以来、生産から加工、物流、販売にいたるバリューチェーンを作り上げてきた強みを最大限に活かし、当社独自の素材を使用したこだわりの商品を手頃な価格で安定的に提供するためのサプライチェーン改革を推進いたします。

このほか、当社では2015年に採択された持続可能な開発目標「SDGs」の達成に向けて、食品廃棄物の削減や資源の有効活用などの環境・社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。日々の営業活動における売場の管理レベルの向上に加え、お客さまのご理解とご協力をいただきながら、フードバンク団体との連携強化や店頭での資源回収などの推進により、企業としての社会的責任を果たします。

ステークホルダーのみなさまからのお声を真摯に受け止め、当社ならびにイオングループ全体の企業価値の向上に努めるとともに、地域のお客さまのライフラインを支える企業としての責任をはたすことにより、みなさまから信頼いただける事業活動を推進していきますので、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年7月

代表取締役社長

近澤 靖英

ミッション

ダイエーの第1号店は、1957年、大阪の千林に誕生しました。以来、つねにお客さまのニーズにお応えできる姿をめざし、変わらない企業理念があります。

ダイエーの基本理念

よい品をどんどん安く、より豊かな社会を
～おいしいと言わせたい～

創業当初から掲げている理念とともに、食へのこだわりを伝えるメッセージを込めています。

めざす姿

近畿エリア

イオンフードスタイルを
ベースにマルチフォーマット
(光洋・マルナカ)の展開
近畿エリアにおける
シェアNo.1

関東エリア

イオンフードスタイルの
進化による成長
首都圏競争店との
差別化

3つの改革

構造改革

仕入れや販売に関する数量管理コントロールの強化と働き方改革のさらなる推進による効率的なオペレーションの確立

商品改革

価格競争力の強化や旬・市場伸長商品の拡販による魅力的な品揃えの実現と、ムダな廃棄の削減等による利益改善

業態改革

「おいしく食べて“ココロとカラダ”健康に」をコンセプトとする商品開発やデジタルの活用による店舗の魅力向上

社会的な責任

地震や台風、大規模な感染症拡大などの有事の際に、お客さまが安心して暮らせるようできる限り営業を続け、商品を安定的に供給することが小売業の使命と考えております。当社は今後もお客さまの日々のいのちと暮らし＝ライフラインを支えてまいります。

(2020年5月に発信した企業メッセージ)



近畿エリアの成長

当社は近畿エリアで最もお客さまに支持される企業をめざし、株式会社光洋とともに魅力的な商品開発や店舗づくりに取り組んでまいります。

近畿エリアの成長に向けて

2019年3月に株式会社山陽マルナカの14店舗をダイエーが、マックスバリュ西日本株式会社の8店舗を株式会社光洋が承継し、2020年3月にはダイエーが光洋を完全子会社とする経営統合を行いました。今後、両社の力を結集して「営業力の強化」「経営効率の改善」「新たな価値の創造」を推進し、新たなバリューチェーンの構築やデジタル化等によるビジネスモデルの転換を通じて、地域の発展に最も貢献する、高収益・高効率な企業体へと成長してまいります。

(2020年3月1日に実施した合同セール「総力祭」のチラシ)



近畿エリア店舗一覧(2020年6月末時点)

ダイエー
計112店舗

AEON FOOD STYLE 13店舗

daiei 35店舗

GourmetCity 48店舗

foodium 2店舗

マルナカ 14店舗

光洋
計79店舗

SUPERMARKET
KOHYO
41店舗

MaxValu
34店舗

PEACOCK STORE
4店舗

マルナカ店舗



光洋店舗



イオンフードスタイル AEON FOOD STYLE

「おいしく食べて“ココロとカラダ”健康に」をコンセプトにお客さまの日々のお買い物を通じて、4つの価値を提供するイオンフードスタイルの拡大を進めてまいります。

料理って楽しい!





当社直営農場で育てられた国産黒毛和牛「さつま姫牛」や、産地から直送した野菜や魚介類など、鮮度にこだわった生鮮素材を取り揃えています。また、キッチンサポート「dai-docoro」では簡単に作れて栄養バランスの良い献立を提案しています。

買い物ってワクワクする!





世界各地から選りすぐったワインやナチュラルチーズなど、新しい発見のある商品を取り揃えています。安全・安心に配慮しながら、より豊かな時間を過ごしていただけるよう、ワインや食を楽しむ体験型の企画にも力を入れています。

専門店とともに店全体をコーディネートする!






専門店で積極的に入店していただき、館全体でより専門性の高い、魅力的な商品・サービスを提供します。

4つの提供価値

- 料理って楽しい!
- 買い物ってワクワクする!
- 美味しいものが食べられる!
- 心と身体が健康になる!

美味しいものが食べられる!





当社自慢の生鮮素材を使ったお弁当やお寿司、安くて美味しいボリュームのあるかつ丼・天丼、焼き立てのパン、ごちそうサラダや当社オリジナルのスイーツなどを取り揃えています。イートインコーナーのほか、カフェやバルなどのショップも展開しています。


心と身体が健康になる!





オーガニックや、アレルギーフリーの商品のほか、野菜を基軸にしたお弁当など、身体に優しい商品を取り揃えています。当社栄養士による健康相談や食育活動などを通じて、地域のお客さまの健康的な暮らしをサポートします。

dai-docoro



当社の食育活動の一環として、食の情報誌『dai-docoro』を毎月発行。旬の食材や季節のおすすめ商品、健康情報や食の歳時記などを豊富なレシピとともに掲載し、店頭で無料配布しています。



ダイエー公式キャラクター「モックン」

サプライチェーン改革の推進

鮮度の良い商品や付加価値の高い商品をお届けするため、素材から加工、配送、販売まで一体となって、改革に取り組んでいます。



(サプライチェーン改革の下支えとなるダイエーグループ会社)

素材

(株)鹿児島サンライズファーム

1970年に設立された、日本で初めてのチェーンストア直営の農場です。店舗の消費者ニーズを生産現場に反映できる強みを活かしながら、低価格でおいしい、雌牛限定の黒毛和牛「さつま姫牛」と、銘柄豚「さつま王豚」を肥育しています。食品の安全と品質を確保するための国際的なマネジメントシステムである「Safe Quality Food」の認証を全農場で取得し、世界基準に基づく安全・安心な商品をお客さまへ提供しています。

開発

(株)ボンテ

おいしい焼きたてパンを食卓にお届けすることをモットーに、ダイエー店舗内を中心に16店舗(2020年5月末時点)でベーカリー専門店を展開しています。またベーカリー工場ではお客さまに安全・安心で買いやすい価格で焼きたてパンを提供できるよう「5S活動」「生産性・効率改善の推進」に日々取り組み、焼成パンや冷凍生地をダイエー各店舗に供給するとともに、原料や製法にこだわった食パンなど価値ある商品の開発を行っています。

開発

(株)アルティフーズ

肉、魚介などの素材の加工や、おにぎり、お寿司、お弁当、惣菜などを製造しています。お客さまのご要望に応える商品開発や製造・加工技術のレベルアップを図り、品質面の優位性を実現しています。また、ダイエー・仕入先・物流部門との連携により生産受注から原料発注、店舗への納品、陳列までの流れのなかで発生する無駄を省き、コスト面の優位性を実現しています。

酸素や窒素、二酸化炭素の比率を変えた空気を置換し、トップシールによって密封した包装技術(MAP包装)は静菌作用、酸化抑制作用、消費期限の延長を可能にします

デジタルの取り組み

ダイエー公式アプリを基点にお客さまとのコミュニケーションを行うデジタルCRMに取り組んでいます。CX(顧客体験)向上の取り組み事例をご紹介します。

ダイエー スマートストア 顧客体験向上の取り組み

●ビーコンを活用した来店チェックインサービスを開始

ダイエー公式アプリで来店スタンプをためることでWAONポイントをプレゼントするサービスです。
※2020年7月より全店で開始



●AIレジ ベーカリースキャンの導入

画像認識AIを用いて商品の清算を行う取り組みを始めます。
※2020年6月より順次導入開始



トレー上の複数のパンを一括で識別する仕組みです。(写真はイメージ)

買い物支援、利便性向上

- ネットスーパー、インターネット通販
- 移動販売

団地などお買い物が困難な方を対象に移動販売を実施
※実施店舗: 港南台店、西台店、榎・美木多店(2020年6月現在)



健康支援

- 健康、食育イベント
- パーソナルヘルスレコード 健康管理アプリ「SIRU+」の導入
- きちんとキッチン～オリジナルレシピ提案
- dai-docoro～「食」に関する情報発信



環境・社会貢献活動

当社は、国際社会全体の開発目的として2015年9月の国連サミットで採択された「我々の世界を変革する: 持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された17項目の持続可能な開発目標「SDGs」の実現に寄与する企業活動に全社を挙げて取り組んでいます。



主なトピックス

フードバンク団体等との連携した活動

社会課題である食品ロス削減と生活困窮者などの自立支援を目的に、賞味期限が迫っている商品や、外箱の破損・印字ミスなどの理由で店舗から処分される食品等を、フードバンク団体さまや行政へ寄贈する取り組みを行っています。寄贈に際しては、店舗からの寄贈と併せて、お客さまがご家庭より寄贈を目的に店舗にお持ちいただいた分(フードドライブ)もお渡ししています。(2020年2月末時点で136店舗で実施)
この活動を評価いただき、2020年2月6日(木)に第7回「食品産業もったいない大賞」審査委員会審査委員長賞を受賞しました。



幸せの黄色いレシートキャンペーン (目標は寄贈先の団体さまによって異なるためロゴは記載しておりません)

お客さまにご協力いただきながら、店舗が所在する地域で活動されているボランティア団体や福祉団体等を支援する取り組み「幸せの黄色いレシートキャンペーン」を行っています。毎月11日にお客さまにお渡しする黄色いレシートを団体名や活動内容が書かれた備えつけの箱に投函いただくことで、レシートの合計金額の1%相当の商品を各団体さまに寄贈し、ご活用いただいています。



毎月11日にお買い物をされたお客さまは、精算時にレジで黄色いレシートを受け取ります。



投函BOXは、登録団体別に仕切られています。お客さまは黄色いレシートを応援したい団体のBOXに投函します。



団体別にレシート金額を集積。合計金額の1%相当の希望の品物を該当団体さまに贈呈しています。

有料レジ袋収益金について

2019年度(※)に、お客さまにご購入いただいた有料レジ袋の収益金を、店舗が所在する各自治体が設置する環境保全や社会貢献を目的とした基金等に寄付させていただきました。

※2019年3月～2020年1月までの収益金
収益金とは、販売価格(税抜)から仕入原価を差し引いたもの
収益金額: 998,464円



環境・社会貢献活動の概要

※未設置、または未導入の店舗も
ございます。

包装資材の削減

商品トレーを使用せずに販売しています。



アイドリングストップの実施

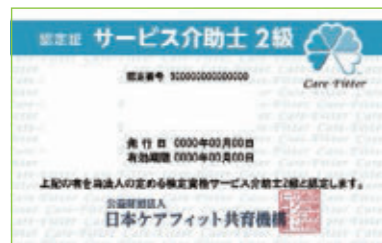
商品を納品するトラックのアイドリングストップを実施しています。

2019年度 軽油使用量: 4,426㎏



サービス介助士の配置 車いすの貸し出し

すべてのお客様に安心して買い物をしていただけるよう車いすの貸し出しのほか、サービス介助士を配置しています。



環境方針と社会貢献方針のポスター

食品廃棄の削減、リサイクルの実施

食品廃棄が発生しないよう発注や製造、商品販売の工夫をしています。やむを得ず廃棄せざるを得ない食品や食品加工時に発生する食品残渣は分別を徹底し、リサイクルするよう取り組んでいます。

食品廃棄率 0.69%



赤ちゃんルームの設置

授乳やオムツ替えといった乳幼児の世話をすることができる専用ルームを設置しています。



店舗見学の受け入れ

店舗見学や体験学習の受け入れを実施することで、地域の学校教育に協力しています。見学時にはお子さまにもわかりやすい独自に作成した「SDGs」の冊子を配布しています。



省エネルギー照明の導入

LED照明や高効率反射板など、電力消費を減らす照明設備を導入しています。



節水装置の導入

手洗い設備などに、水使用量を減らす節水装置を導入しています。



清掃活動

店舗、事業所の外周や周辺の清掃活動を実施しています。



補助犬支援活動

補助犬はユーザーさまの大切なパートナーという考えに基づき、店舗や外部イベントにて補助犬のご理解を深めていただくための啓発活動を行っています。また、盲導犬育成のための募金活動をお客さまにご協力いただきながら、行っています。



マイバッグ・マイバケットの販売

レジ袋の削減に向けてマイバッグ・マイバケットを販売しています。

エコ包装(簡易包装)のお勧め

ギフト商品を販売する際はエコ包装(簡易包装)をお勧めしています。

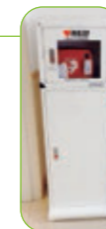
レジ袋の無料配布終了

海洋プラスチック問題等への対応の一環として、プラスチック製レジ袋の無料配布を終了しました。

レジ袋辞退率 77.3% (2020年5月)

AEDの設置

緊急時のためのAEDを設置しています。



無料配達サービス

高齢者や障がい者・妊産婦のお客さまを対象に、お買い上げ商品の無料配達を承っています。

ISO14001の認証

環境マネジメントシステムを活用し、環境負荷の低減に取り組んでいます。



店頭での資源回収

牛乳パックや食品トレーなどを店頭で回収し、リサイクルしています。

2019年度 回収重量

・牛乳パック: 437t ・アルミ缶: 174t
・ペットボトル: 504t ・食品トレー: 123t



当社の歩み

沿革

1957年	4月	創業者 中内功が(株)ダイエーの前身である大栄薬品工業(株)を設立	
	9月	1号店(店名:ダイエー薬局・主婦の店)が千林駅前(大阪市)にオープン	
1958年	12月	三宮店(神戸市)オープン。チェーン化の第一歩を踏み出す	
1961年	9月	プライベートブランド第1号「ダイエーインスタントコーヒー」発売	
1968年	11月	日本初の本格的郊外型ショッピングセンター「香里店」(大阪府寝屋川市)をオープン	
1970年	3月	商号を「株式会社ダイエー」とする	
	7月	(株)ダイエーセントラル牧場(現:(株)鹿児島サンライズファーム)設立	
	11月	ダイエー品質管理センター設置	
	11月	5万円台のカラーテレビ「プブ(13型)」発売	
1971年	1月	株式上場(大阪証券取引所市場第二部)	
	9月	クレーム110番制度発足(業界に先駆けて本部に苦情などの承り部署設置)	
1972年	3月	株式上場(東京証券取引所市場第一部)	
	3月	物価値上がり阻止運動を宣言	
	8月	小売業売上高日本一を達成	
1978年	8月	日本で初めて「ノーブランド商品」発売	
1980年	2月	小売業初の売上高1兆円を達成	
	12月	プライベートブランド「セービング」発売	
1994年	3月	(株)忠実屋、(株)ユニードダイエー、(株)ダイナハと合併	
1995年	1月	阪神・淡路大震災直後から「がんばろやWe Love KOBE」キャンペーンを展開	
1999年	10月	安心・安全な食品のプライベートブランド「すこやか育ち」発売	
2004年	12月	産業再生機構による支援決定	
2005年	10月	「新生ダイエーグループ・ミッション」策定	
	12月	「新ロゴデザイン」「スローガン」誕生	
2006年	3月	食品のプライベートブランド「おいしくたべたい!」発売	
	4月	「ハートポイントカード」の発行開始	
2007年	3月	イオン・丸紅との資本・業務提携締結	
2008年	3月	イオンのブランド「トップバリュ」を本格導入	
2009年	9月	(株)グルメシティ北海道、(株)グルメシティ九州との吸収分割を実施	
	10月	ISO14001認証取得	
2011年	3月	東日本大震災発生直後から被災地復興支援活動を実施	
2013年	8月	イオン(株)による当社株券等に対する公開買付け実施に伴い、イオン(株)の連結子会社化	
2014年	2月	イオングループの電子マネー「WAON」本格導入開始	
	12月	株式上場廃止(東京証券取引所市場第一部)	
2015年	1月	イオン(株)の完全子会社化	
	3月	(株)グルメシティ関東、及び(株)グルメシティ近畿の事業を承継し、吸収合併	
	9月	北海道・九州・名古屋地域の店舗運営をイオングループ各社に承継	
2016年	3月	関東・近畿地域の28店舗と東北地域の1店舗の店舗運営をイオンリテールストア(株)に承継	
	6月	「ハートポイントカード」を終了し、イオングループ共通ポイントカード「WAON POINTカード」導入	
2017年	1月	スーパーマーケット業界で初めて盲導犬募金4億円突破	
	9月	(株)鹿児島サンライズファームで肉用牛の繁殖事業参入の第一歩となる仔牛が誕生	
2019年	3月	(株)山陽マルナカの14店舗を承継	
2020年	3月	(株)光洋を完全子会社化	

グループ会社紹介

(株)光洋

本社所在地 大阪市西區北堀江3-12-23
 設立 1973年1月
 代表者 代表取締役社長 平田 炎
 事業内容 食料品及び日用雑貨品等の小売販売



(株)アルティフーズ

本社所在地 大阪府茨木市横江2-7-52
 設立 1975年12月
 代表者 代表取締役社長 田幡 宏
 事業内容 生鮮食品、食品、水産物の処理加工・販売、食品加工品、水産加工物、惣菜の製造・販売、食肉、水産物の物流事業



(株)ボンテ

本社所在地 東京都江東区大島4-6-1
 ダイエー大島店5階
 設立 1972年7月
 代表者 代表取締役社長 田幡 宏
 事業内容 パン製造・販売



(株)鹿児島サンライズファーム

本社所在地 鹿児島県鹿屋市西蔵川町
 1131-1
 設立 1970年7月
 代表者 代表取締役社長 竹内 真人
 事業内容 肉用牛・豚の肥育生産管理及び販売



(株)オレンジフードコート

本社所在地 東京都江東区大島4-6-1
 ダイエー大島店5階
 設立 1969年6月
 代表者 代表取締役社長 越智 雅也
 事業内容 クレープ、アイスクリームなどを扱う外食チェーン



(株)ダイエースペースクリエイト

本社所在地 東京都江東区大島4-6-1
 ダイエー大島店5階
 設立 2006年3月
 代表者 代表取締役社長 大竹 勇
 事業内容 スペースクリエイト事業、人材サポート事業



(株)テンダイ

本社所在地 東京都千代田区神田錦町
 1-12-3 第一アマビル6階
 設立 1981年9月
 代表者 代表取締役社長 小賀 雅彦
 代表取締役総経理 趙 毓珉
 事業内容 輸出入卸売業

